



厚木基地爆音防止期成同盟 綾瀬支部長
 第五次厚木基地爆音訴訟原告団 綾瀬支部長
 広範な国民連合・神奈川 世話人
 綾瀬市議会議員 **こしかわ好昭**

学校給食を無償に！
高齢者の移動支援強化！

住み良い綾瀬をつくる会 ニュース

発行 2024年11月 綾瀬市寺尾台2丁目在住 生活相談、労働相談はお気軽にどうぞ
 ファックス 76-2128 携帯 090-4419-5091 Eメール y-koshikawa@hotmail.co.jp



フェイスブック、



ホームページは、左のQRコードを読み取ってご覧頂けます。

「厚木爆同」「第五次厚木基地爆音訴訟団」「広範な国民連合」で検索すると、それぞれの団体のホームページがご覧になれます。

「あやせローズガーデン」は簡素に、無料化が必要

マイナ保険証強行はやめ、紙の保険証継続を

光綾公園再整備の一環として「あやせローズガーデン」の整備が進んでいます。バラを中心とした魅力あふれる公園を目指し、当初は令和6年5月



建設中のあやせローズガーデン

にオープン予定でしたが、植物の生育が有料施設としてふさわしい状態まで達しないため、オープンを1年延期しています。

9月議会では来年度以降**5年間の指定管理者を決めるために、5年間で約5億7千万円の債務負担行為**を含めた補正予算案が出されましたが、指定管理料の金額が大きすぎるという理由で反対多数で否決され、**指定管理料の債務負担行為を除いた補正予算案を承認**しました。

市は、希少品種のバラを育成するなどしてローズガーデンの魅力を高めて観光の目玉として集客を図り、有料にするとしていますが、指定管理料として年間1億1千万円以上の維持経費がかかり、市民の負担増となります。

あやせローズガーデンはもっと簡素化して、市民が無料で楽しめるようにすることが必要です。

9月議会では「現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出することを求める陳情」を神奈川県保険医協会が提出していましたが、賛成少数で否決されました。

陳情では任意であるはずのマイナンバーカードに保険証機能をもたせて、現行の保険証の廃止に向けた動きは法的にも実態としても大問題、と指摘。

マイナ保険証ではシステムエラーやトラブルが多く発生している。オンラインでの資格確認に物理的、費用的、人材的に対応できない医療機関も一定数あり、閉院という選択肢を取らざるを得ないという現状も生まれている、と厳しい実情を訴えています。

報道によると、**マイナ保険証の利用率は2024年9月の時点で13.87%**にとどまっています。

国民に不人気で利用率の低いマイナ保険証強行はやめ、紙の保険証の継続を図るべきです。

「綾瀬市役所周辺中心市街地土地活用事業の調査委員会設置等に係る請願」に賛成

9月議会に市民7名から標記請願が出され、私は紹介議員の一人となり、賛成討論をしました。

請願の趣旨は「綾瀬市長に対し、旧消防庁舎跡地を含む『綾瀬市役所周辺



テナント配置図

中心市街地土地活用事業（以下『本事業』という）に係る第三者調査委員会を設置し、不法行為や地方自治法、地方公務員法違反の真相究明を図ること』及び、『本事業の全面解決まで関係資料の保全を』要求されたい。その上で、綾瀬市長が『本事業』の全面的な見直しを実施するよう要請いたします。併せて、『本事業』のような行政運営や情報管理、行政事務執行が今後発生しないように、『行政体質の抜本的な改革』を実施するよう強く要望いたします」というものです。

「綾瀬市役所周辺中心市街地土地活用事業」というのは、旧消防庁舎跡地とタウンヒルズを一体化して新たな商業施設をつくろうというもので、ヤオコーが主体となってユニクロとケーズデンキ、カインズを誘致することになりました。

この事業の進め方について私は一般質問で、次のような問題があると指摘しました。

綾瀬市自治基本条例では第3条で「市民、市議会及び市の執行機関は、本市の自治が市民のためのものであることを認識し、市民主権の自治を目指します」とあり、第5条で「市民、市議会及び市の執行機関は、互いに市政に関する情報の共有に努めます」とあります。

ところが、中心市街地再整備につきましては、市民の消費生活について多大な影響を与えるものであるにも関わらず、計画立案の段階で市民にも議会にも意見を聞くことがなく、行政主導で行われたことは、綾瀬市自治基本条例に反しているのではないかと。

「綾瀬市役所周辺中心市街地土地活用事業」では事業の目的を「現在の中心市街地に進出していない新たな商業・サービス機能を誘致することで、更なる生活利便性の向上を図る」としているが、現状は既存の業態ばかり。目的に合っていないのではないかと。

日中戦争回避へ自主外交、アジアの平和・共生を目指す政治が必要！

衆議院総選挙が行われました。結果は与党の過半数割れになりましたが対米従属政治、自民党中心の政権を終わらせることが必要です。

アベノミクス、異常な物価高騰で国民生活はかつてなく危機的です。食料危機、エネルギー危機も深刻です。異常気象・地球環境危機、大災害対策も切迫した課題です。

何よりも世界は戦争の時代、東アジアでの戦争をどう避けるかが喫緊の課題です。

国際社会では米国を中心とする大国による世界支配は崩れました。中国を先頭に経済発展めざましい東アジアなどグローバルサウスが国際政治で前面に登場し、新しい平等な国際秩序を求めています。しかし、覇権を失いつつある米国は黙って引き下がらず「台湾有事」をあり、日中対立・戦争を画策しています。

日本はアジアの一員として、どう平和に生きるか問われます。とりわけ「日中不再戦」はわが国の命運にかかわる死活的課題です。

自主・平和・民主のための広範な国民連合は11月30日-12月1日の両日、東京で第26回全国総会を開催いたします。

鳩山由紀夫さん（元内閣総理大臣）、山崎拓さん（元自民党副総裁）、菅野孝志さん（前JA福島県中央会会長）、照屋義実さん（沖縄県副知事）、羽場久美子さん（青山学院大学名誉教授）、棚田一論さん（日本青年団協議会事務局長）、孫崎享さん（元外務省情報局長）、伊波洋一さん（参議院議員）はじめとする方々に相談させていただいて、参加の意向を伺うことができます。

「小異を残して大同につく」精神で、最も広範な勢力の連合を促して、危機打開に共同しようではありませんか。

広範な国民連合第26回全国総会をご案内申し上げます。

11月30日（土）午前10時30分開会

（9時30分開場。終了後、

午後6時から会館内で懇親交流会）

会場：日本教育会館

（東京都千代田区一ツ橋2-6-2）